



特集  
1

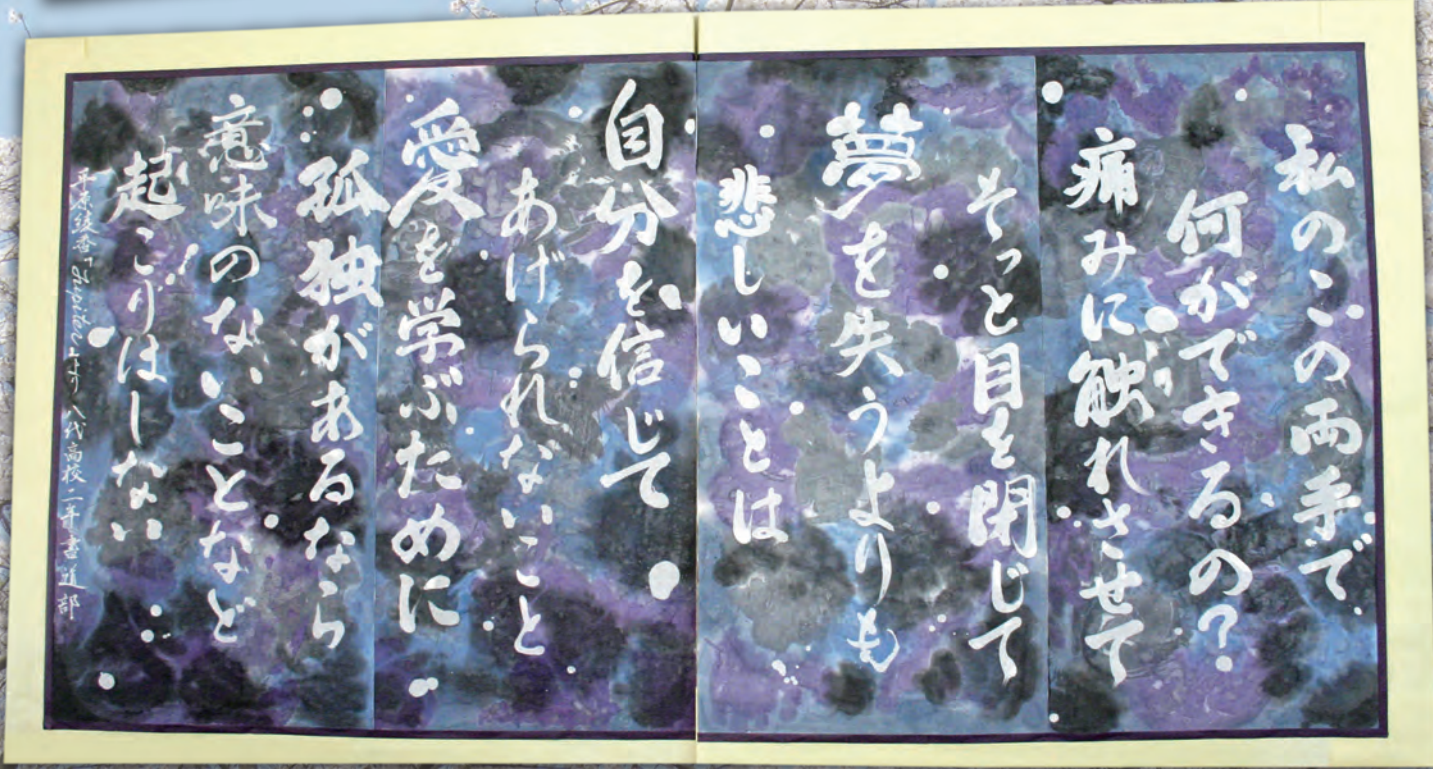
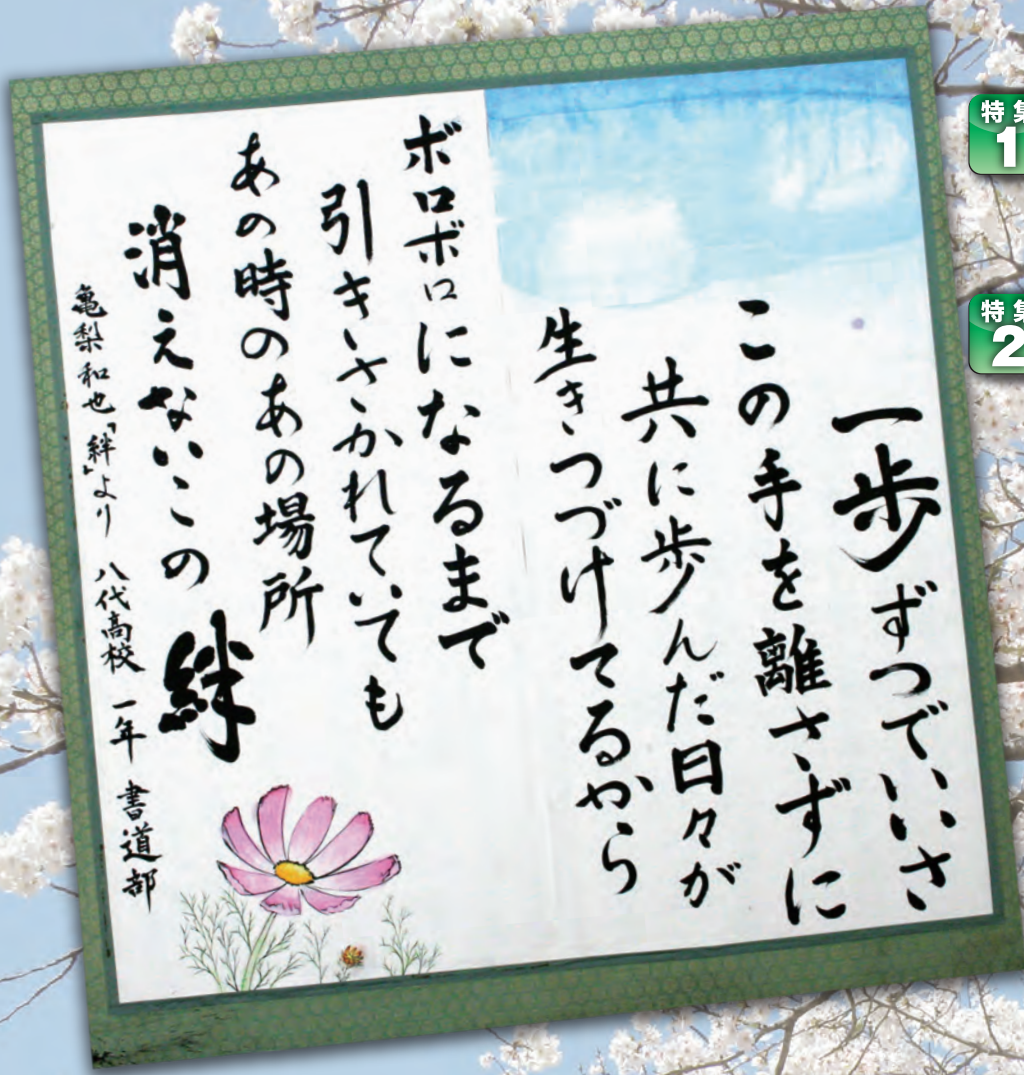
## 高校卒業式

「未来へはばたけ  
鳳雛たち」

特集  
2

## 中学卒業式

「今ここがゴール、  
そしてスタート!!」



# 特集1 高校卒業式

## 祝卒業

校長 唐津和雄

卒業おめでとつございます。本日

の栄えある卒業は、何より皆さん一人一人の向上心と精進努力の賜です。皆さんは、日常の授業や課外授業、部活動、鳳雛祭をはじめとする様々な学校行事のどの場面においても、誠実で元気潑刺とした態度で取り組み、八高生の覇気のある気風を色濃く示してくれました。このことは、在校生及び教職員の誰もが知るところであり、八高の良き伝統を着実に後輩に伝えていきます。

一方でこれまでの三年間は、平穏な日々ばかりではなかったと思います。振り返れば、瞬間間だったかもしれないませんが、その時々においては、友人関係、あるいは勉強や進路の悩みなどのため、長く重く感じた日々もあったことでしょう。それを乗り越えて、今日の卒業を迎えたわけですが、どれだけ多くの人たちの援助や励まし、あるいは許しを受けてきたかを決して忘れないようにしてください。卒業とは、環境や立場を変えて次の可能性への挑戦が始まる時、いつでもよいでしょう。これからの社会を担う皆さんに私の希望を述べて、はなむけの言葉とします。

まず、論理性と情緒性のバランスについてです。今の時代は、新しい知



識・情報・技術が、社会のあらゆる領域で重要性を増してくると言われています。いわゆる、知識基盤社会と言われるものです。科学技術一つとっても日進月歩で、競争と技術革新が絶え間なく行われています。このような社会の中で、優れた知識や技能が求められるのはごく自然であり、実際にそれらを身に付けている人は沢山います。しかし、高度な専門性を持ったとしても、人としての優しさや正義感に基づいた行動が伴わなければ、それは十分には生かされないと考えます。また、今の複雑化した社会では、一人一人の知識と技能を束ねて、複合的な事象に対応する場合もあるでしょう。そこには、人と人の間を取り持つ能力や共に働くという協調性が必要となります。結局は人間性が絡んでくるのです。皆さんには、専門的な知識や技能を使いこなすことができるように期待するつもりです。

知識や技能などは、ものごとを論理的に考えて進めていく場合に有効

です。一方、人間性などの情緒的なものは、ものごとを公正かつ円滑に進める場合に必要です。したがって、今後より一層求められるのは、論理性と情緒性のバランスをとれる人材だと思えます。

次に、判断力についてです。今の私たちの生活は、日々「選ぶ」ことの連続です。数限りない選択の世界の中で生きています。

私たちを取り巻く社会の仕組みや生活習慣は刻々と変化しています。時代の波に乗ることはある面では必要なことですが、一過性の流行に惑わされることなく、大切なものは引き継いでいかなければなりません。また、情報が氾濫する中で、利便性と危険性が背中合わせにあり、様々な社会問題も生じています。深く考え、真偽を見極めることが大切です。何かを選ぶとき、決めるとき、何が大事で何が大事でないかという判断を迫られます。価値観を問われると言ってもよいでしょう。この判断する力を養うために、私たちは勉強していると一言でも過言ではありません。学問を通して、あるいは読書や体験活動などを通して、視野を広げ、いろいろな角度からものごとを見ることによって、判断する力をつけているのです。皆さんには、幅広く社会を眺めることのできる教養を身につけるよう努めて欲しいものです。

以上、論理性と情緒性のバランスと判断力について述べてきました。皆

さんは、八高の綱領を根幹とする教育理念のもとで三年間研鑽を積んできたので、その素地は十分にできています。八高生の気風は、「心は誠実にして、自律の精神に富み、その行動は闊達である」と、評されてきました。皆さんにもそれを感じます。これから更に磨きをかけて、あの人なら大丈夫という安心感と信頼感を寄せられる人になってもらいたいものです。



卒業生の皆さんの今後の飛躍と健康を祈ります。

**祝卒業**

高校三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。

また保護者の皆様方にはPTA活動にご理解とご協力をいただいたことに感謝いたし、深くお礼を申し上げます。

この広報誌が出る頃には高校卒業生の進路もほぼ決まっていますと思います。今年のセンター試験は非常に難解なものだったと聞いております。

その中で自分の希望通りの進学先に進めた人、或いは志望校を変更



PTA会長  
前住 竜一

した人、浪人を決意した人、様々な事があつたのだらうと思います。

しかし、どんな道を歩もうとも将来なりたい自分を見失わず、一歩一歩着実なステップを積み上げていただきたい。

休みたい、遊びたいと思うこともあつていい。それはそれで必要なことかもしれない。人間常に緊張感を持つて生活をする事は無理があるとあります。自分に与えられた時間がいかに有効に使うことが将来なりた自分の実現を可能にするのだと思います。

自分の夢が叶うことを信じてこれからも前進してください。

伝統ある八代高校の卒業生として堂々と胸を張り、これからの皆さんの活躍を祈念して卒業生に贈る言葉といたします。



**保護者代表 謝辞**

三学年委員長 深浦 壯一  
 荻田 淳美

草木が芽吹く弥生三月、この良き日に、二百八十三名の卒業生並びに保護者の一生の思い出となる、厳粛で愛情のこもった素晴らしい卒業式を挙行していただきました。本校にありがとうございました。校長先生はじめ、諸先生方に、保護者一同、厚くお礼申し上げます。

また、ご来賓の皆様方におかれましては、ご多用の中、ご臨席を賜りまして心よりお礼申し上げます。皆様方からいただきました心温まる励ましのお言葉は、卒業する子どもたちの胸に深く刻まれたことと思います。

そして、無事に卒業していくわが子に、親としての二つの責任を果たし終えたような安堵感と、親元から巣立っていく寂しさで、胸がいっぱいです。

思い起せば、合格できた喜びとこれから始まる高校生活への不安を抱えながら迎えた入学式。通常の授業以外にも多くの時間を費やしていたいただいた朝夕の課外、休日返上での模試、先輩や友達とともに汗を流し練習に励んだ部活動、創意工夫で取り組んだ文化祭、雨の中一致団結した



最後の体育大会。八代高校での、この千日余りの日々の中、子どもたち一人一人が自分にとって忘れることのできない名シーンを作る事ができたのも、八代高校というしつかりとした舞台があり、先生方が優しく、時には厳しく、惜しみない愛情で導いて下さったお陰と感謝申し上げます。

平成生まれの鳳雛たちは、学校と家庭の巣の中で、青春を謳歌してきました。その間も外の世界では、時代の嵐が吹き続けてきました。

そして、今日鳳雛たちは、その激動の世界の中へ、それぞれの遙かな目標に向かって飛び立ちます。力強く、あの「はやぶさ」のように、今日までの先生方の導きを打ち上げのロケットとして。そして八高魂を胸に、実社会の中を一人一人のイトカワに向かってはるか遠く天駆けていくことでしょう。

しかし震災をはじめ何が起るか分からないのが明日の世界です。時として弱音を吐きたくなることもあるかもしれませんが。そんな時、先生方には人生の先輩として、ご助言ご指導をいただければ幸いです。

最後になりましたが、ご来賓の皆様と、校長先生はじめ諸先生方、お世話になつたすべての先生方のますますのご健勝とご活躍と、八代高校の更なるご発展を心よりお祈りいたしましてお礼の言葉とさせていただきます。

本日にありがとうございました。

平成二十五年三月二日

**セミナーハウスでコサージュ作り**



卒業式を翌日に控えた2月28日(木)、卒業式で子ども達の胸元を飾るコサージュを3年生の保護者50名程が集まり、たくさんの想いを込め、3時間かけて作製しました。卒業の思い出の一つになってくれれば幸いです。



# 平成25年度入試 上級学校等 合格者数

進路指導主事 岡崎 安佐子

本校生は、今年度もそれぞれの進路目標達成に向けて、お互いに切磋琢磨しながら自らの実力を発揮しました。

下表は国公立大学前期日程の合格発表が終了した3月11日現在の進路状況です。国公立大学に95人、私立大学に264人が合格しました。また、準大学に3人、短期大学に4人、専門学校に20人、就職・公務員に5名が合格し、総計で391人の合格者を出すことができました。

本校が生徒と保護者の皆様にとって「目標を達成するための最高の場所」となり、八中・八高生活がさらに充実したものになることを期待しています。

## (1) 国立大学

大学名	現役生 合格(推)	卒	計
千葉大		1	1
横浜国立大	1		1
埼玉大	1		1
大阪大	1		1
高知大	1		1
徳島大	1		1
広島大	3 (2)	1	4
山口大	3 (1)		3
九州大	6 (2)		6
九州工業大	1 (1)		1
佐賀大	4		4
長崎大	3 (1)		3
熊本大	22 (3)	3	25
大分大	3		3
宮崎大	1	2	3
鹿児島大	9 (1)	5	14
<b>合計</b>	<b>60 (11)</b>	<b>12</b>	<b>72</b>

## (2) 公立大学

大学名	現役生 合格(推)	卒	計
県立広島大	1		1
広島市立大	1 (1)		1
神奈川県立保福大	1		1
兵庫県立大	2 (1)		2
福岡県立大	2 (1)		2
北九州市立大	4 (2)		4
長崎県立大	3		3
熊本県立大	7 (4)		7
大分看護科学大	1		1
福岡女子大	1		1
<b>合計</b>	<b>23 (9)</b>		<b>23</b>

## (3) 私立大学

大学名	現役生 合格(推)	卒	計
国際医療福祉大	2		2
文教大	1		1
成蹊大		1	1
青山学院大	1	1	2
慶應義塾大	1 (1)		1
早稲田大		2	2
上智大		1	1
東京農大		2	2
明治学院大		1	1
東洋大		1	1
駒沢大		1	1

國學院大		1	1
川崎医療福祉大	1		1
明海大	1		1
玉川大	1		1
中央大	(1)	6	9
帝京大	2		2
東京理科大	1	1	2
獨協大	1 (1)		1
関東学院大	3		3
東海大	6		6
法政大	1 (1)	2	3
明治大	1	1	2
専修大		1	1
日本大		1	1
名城大	1		1
名古屋造形大	1		1
同志社大	2 (1)		2
立命館大	2	3	5
佛教大	1		1
龍谷大		1	1
近畿大		2	2
大阪芸大	2		2
神戸常盤大		1	1
神戸薬大		1	1
神戸学院大	2		2
関西学院大	3 (2)	1	4
広島国際大	4		4
広島修道大	1		1
岡山商大	1		1
岡山理科大	1		1
活水女子大	3		3
九州保健福祉大	2		2
筑紫女学園大	2		2
久留米工大	4		4
久留米大	1	1	2
九州女子大	3		3
九州産業大	2		2
立命館アジア太平洋大		1	1
西南学院大	16 (1)	5	21
中村学園大	6 (1)		6
福岡大	16 (1)	5	21
福岡工大	2	1	3
第一薬科大	1		1
純真学園大	1	1	2
白百合女子大	1		1
長崎外語大	1		1
熊本学園大	33	4	37
崇城大	23 (3)	3	26
尚綱大	5 (1)		5

九州ルーテル学院大		1	1
九州看護福祉大	9 (1)	1	10
熊本保健科学大	24 (2)	2	26
日本経済大	2		2
南九州大	1		1
鹿児島純心女子大	1		1
日本文理大	1		1
<b>合計</b>	<b>207 (18)</b>	<b>57</b>	<b>264</b>

## (4) 準大学

大学名	現役生 合格(推)	卒	計
長野県立農業大学校	1		1
熊本県立技術短期大学校	2 (1)		2
<b>合計</b>	<b>3 (1)</b>		<b>3</b>

## (5) 短期大学等

大学名	現役生 合格(推)	卒	計
尚綱大短大部	2 (2)		2
三重短大	1		1
鹿児島県立短期大学	1		1
<b>合計</b>	<b>4 (2)</b>		<b>4</b>

## (6) 総計

校種名	現役生 合格(推)	卒	計
国立・公立大	83 (20)	12	95
私立大・準大・短大	214 (20)	57	271
<b>合計</b>	<b>297 (40)</b>	<b>69</b>	<b>366</b>

## (7) その他の進路状況

系統名	現役生 合格(推)	卒	計
専門学校			
高等看護学校	6	1	7
医療系	2 (1)	0	2
その他	10 (8)	1	11
小計	18 (9)	2	20
就職・公務員	2	3	5
<b>合計</b>	<b>20 (9)</b>	<b>5</b>	<b>25</b>

※(推)は、現役合格者のうちの推薦・AO合格者を示す。

※この集計は、平成25年3月11日現在であり、国公立大学は前期日程までの数字である。

# 特集2 中学卒業式

## 卒業おめでとう。

校長 唐津和雄

卒業生の皆さんは、これまでの三年間、八代中学校の二期生だからこそ寄せられる期待に応えるべく、力強く歩んできました。一年生の時は、ほとんどが初めて見る人ばかりの中で、不安感でいっぱいだったと思います。入学式直後に行われた集団宿泊研修では、一日も早くみんながまとまるよう意識して、積極的に行動したそうですね。鳳雛祭体育の部では、高校生との体力の差を感じつつ、膝に絆創膏を貼りながら笑顔を忘れず澁刺と参加していたと聞いています。

の歴史と伝統によって醸し出された文化の中で、中学生としてどのように行動すべきかという土台を作ってくれました。

本校の校長室には「濫觴(らんしやう)」と書かれた書が飾られています。「濫とは、浮かべる、溢れるという意味で、「觴」とは、さかずきのことです。孔子が言った次の言葉に由来しています。「長江という大きな川も、その水の源は、さかずきを浮かべるほどの細い流れであった。」というものです。長江という川は、全長六三〇〇kmもあり世界第三位の長さがあります。最下流部は「揚子江」とも呼ばれていて、知っている人も多いことでしょう。この「濫觴」という言葉は、「大きな流れや物事の始まり」とか「起源」という意味で使われます。みなさんのこの三年間の日常の活動は、まさに五〇年後一〇〇年後の八代中学校生徒の気風の「濫觴」をなすものだと思います。

そして、三年生になつては、応援団に加えフリーダンス部門に参加したり、また、つい先日行われた三年間の「総まとめ考査」には、高校入試きながらに真剣に取り組んだり、文武にわたつて、八代中学校の生徒としてあるべき姿を確立するために力を尽くしてきました。八代高校百十七年

備わった個性があり長所があります。本校での三年間の中で、自分の才能を発見できた人もいるかもしれませんが、まだ本当の自分に気づいていない人も多いかと思いま



す。これから皆さんは、それぞれの目標に向かって、一歩一歩前進していくこととなります。新たな学習や体験活動などを通して学んでいく中で、自分の才能を掘り起こしてもらいたいものです。そして、それを見つけたならば生涯にわたつて磨き続け大事に伸ばしてほしいと思います。せつかく授かった個性や長所もそれを伸ばそうと努力しなければ、光り輝くものにはなりません。「」という努力とは、意欲と主体性そして創造性が伴った行動であることが肝心です。意欲というのは、自分が目指すものを求めて積極的に行動を起こすことであり、主体性というのは、自分の考えや判断で行動していくことです。創造性というのは、既成の概念にとらわれず工夫したり新しいことを考えて行動していくことです。



個性や長所を磨き伸ばさせていくことは、強固な精神と膨大な時間を必要としますが、間違に於て進取の気象を尚ぶ諸君には、必ず達成できていくことです。

## 祝卒業

PTA会長 前任竜一



中学校三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。

また保護者の皆様方にはPTA活動にご理解とご協力をいただいたことに感謝いたし、深くお礼を申し上げます。

これから同じ学び舎ではあります

が高校生活がスタートします。新しい高校一学年として互いに切磋琢磨していただきたい。

これからの三年間は次のステップへの大事な三年間です。と同時に無限

るものと期待しているところです。

卒業生のみなさん、今日の日を迎えるにあたり、級友や家族の方々、指導してもらった多くの方々の援助や励ましがあったことを決して忘れないでください。人からいただいた行為に対して、感謝の念を持つことはとても大切なことです。本日の卒業を機に、これまでの十五年間支えてくださった方々を思い起こし、相手の気持ちで想像し、相手を思い遣る心を持ち続けてもらいたいと思います。

それでは、卒業生のみなさんの、更なる飛躍を期待します。

の可能性を秘めた三年間だと思ってください。その秘められた可能性の扉を開くのは皆さん自身です。自分で考え、アクションを起こすのです。少しぐらいの失敗は恐れることはありません。萎縮してしまえば永遠に可能性の扉が開くことはないでしょう。楽しいこともあるでしょう、辛いこともあるかもしれません。でも可能性の扉の向こうのまばゆい光に向かって皆さんが努力を惜しまぬことを願ってやみません。

八代中学校の卒業生として、誇りと自信を持ち、これからも頑張ってください。

私たちPTA役員も総会までの任期を全うすべく努めさせていただきます。これからもPTA活動にご協力いただきますようお願い申し上げます。



### 保護者代表 謝辞

第二回 卒業生保護者代表  
岩崎 茂  
東 佳奈子

本日、卒業を迎える事となりました八十名の卒業生の保護者を代表致しまして、校長先生始め、教職員の皆様にご挨拶の言葉を述べさせていただきます。

私どもの子ども達に対しこのように感動的で、心温まる「卒業証書授与式」を挙げていただきましたこと、誠にありがとうございます。保護者一同、心よりお礼申しあげます。

三年前、中高一貫校の二期生として、まだ幼さが残る子どもたちが大きな期待を胸に入学致しました。

通学域も広く各方面から集まってきた為友達も少なく、他の中学校とは異なる環境の中で、不安を抱く事も少なくは無かったと思います。

子ども保護者も初めての事ばかりで戸惑う事もありました。しかし、その様な事に対し、しっかりと道を示してくださった中学高校の先生方、職員の方には、感謝の思いでいっぱいです。



これから新たなステージに上がる卒業生の皆さん、これから皆さんは、義務教育課程を修了し、「自分を育てる時期」を迎えようとしています。楽しいこと、苦しいこと、成功や失敗、迷いも多いことでしょう。その時は、八代中学校で学んだ事を思い出して下さい。

卒業とは申しませんが、春からもこの校舎で学び、また、先生方ともお会いする機会があります。

鳳凰へと成長する高校での三年間、先生方や職員の皆様にお世話になります。まずは中学校での三年間、先生方の親切なご指導と有り難いご厚情に對しまして、感謝を申し上げます。

最後になりましたが、校長先生はじめ教職員の皆様方のご健勝とご多幸をお祈り致しまして、お礼の言葉とさせていただきます。

平成二十五年三月二十一日



卒業式を明日に控えた3月20日(水)、我が子を想いながらたくさんの愛を込め、コサージュ作りを行いました。合格通知を受け取り、うれしさのあまり、家族皆で泣いて喜んだあの日から3年。支えて下さった先生方や友達へ感謝の気持ちがいっぱいになった、素晴らしいコサージュが出来ました。



選手宣誓



スターター校長先生



第46回

# 校内長距離走大会



豚汁班のお母さん方

十二月八日、朝から雨で中止かなと心配されていた天気も、スタート前から良くなり、嘘みたに生徒が走るときだけ雨が上がり、何とか最後まで続きました。  
気温は低めでしたが、子どもたちの熱気とやる気はそれ以上で、スタート前の表情は気迫に満ちていました。かなり寒く厳しい中での長距離走ではありましたが、最後まで歯をくいしばり走って行く生徒の姿は、とても誇らしく思いました。また、完走した生徒一人一人の表情が、とてもすば



走路案内班のお父さん方

らしく輝いていました。  
学校では、美味しい豚汁が待っていて、全員温かそうに食べていたのが凄く印象的でした。  
前日の準備から当日にかけて、走路見守り、給水係り、豚汁作りのお手伝いいただきました保護者の皆様、大変お疲れ様でした。心から感謝申し上げます。  
以上、大会報告とさせていただきます。

# PTA表彰

※氏名順不同、( )内は組  
2月28日(休)表彰済み

## 1 PTA賞

岩崎 里穂 (2) 長谷川 絢香 (3) 島田 玲也 (7)

## 2 同窓会賞

福田 圭祐 (1) 松田 寛史 (6) 寺川 奈緒 (6)

## 3 3か年間皆勤賞 (63名)

- 1組 小林 健和 小森田 大地 告畑 亨 永田 悠太 松尾 和成 牟田 一輝 田口 結貴 西垣 沙弥香  
濱崎 泉穂 林 紅美子 藤本 敦子 前田 祐美 山本 志帆
- 2組 上村 恭平 太田 知宏 岳元 和寛 橋口 晃亮 藤田 拓也 蓑田 健 森元 啓太 米田 亘  
阿部 夏希 上野 明日香 桑鶴 真帆 清水 真悠花 竹岡 舞美 早稻田 沙織
- 3組 田河 勝大 玉置 祐輔 中川 寛丸 中田 政樹 國生 佳那 志水 花菜 野口 侑里奈 長谷川 絢香  
藤本 佳奈枝 森元 美帆 米沢 優美
- 4組 田口 光 林 浄二郎 本田 光拡 今田 結花 川本 苗佳 村田 裕紀
- 5組 浦 佑大 宮川 武也 入佐 菜月 橋本 彩 原本 祉穂 古川 大真 渡邊 詩菜
- 6組 濱田 洵輔 前住 和成 俣崎 佑典 山口 輝 碓山 詩織 長谷川 由果
- 7組 山口 海斗 岡本 真歩 杉本 茉優 西村 友莉那 濱田 美咲 兵藤 夕菜



## 4 熊本県高等学校体育連盟賞

- ◎ソフトテニス部 俣崎 佑典 (6) ◎サッカー部 坂本 皓貴 (4)
- ◎バレーボール部 松村 一平 (5) ◎陸上競技部 濱田 祐成 (1)
- ◎卓球部 岩本 康成 (1) ◎空手道部 西岡 朋美 (4)

## 5 熊本県高等学校野球連盟会長賞

◎高橋 凜 (3)

## 6 熊本県高等学校文化連盟文化功労賞

- ◎書道部 川口 晴会 (5) ◎生物研究部 永溝 修幸 (1)
- ◎放送部 時松 仁美 (5) ◎吹奏楽部 出口 芙美佳 (5)

## 熊本県高等学校文化連盟優秀芸術文化賞

- ◎書道部 島田 玲也 (7) ◎放送部 上田 利瑛子 (4)

## 全国高等学校文化連盟吟詠剣詩舞専門部表彰

◎西島 由唯 (6)

## 7 熊本県高等学校教育研究会図書館部会長賞

◎江口 遥奈 (2) ◎島田 玲也 (7)

## 8 熊本県吹奏楽連盟賞

◎入佐 菜月 (5)

## 9 熊本県高等学校保健会長賞

◎藤本 敦子 (1) ◎松田 涼 (4)



# PTA合同登校指導

地区委員長 宮坂敬郎

今年度最後となる登校指導も、寒い中また雨が降る中、無事に終了する事ができました。多くの保護者の皆さん、先生方に御協力いただき、誠に有り難うございました。これからも子どもたちが安全に楽しく通学できる事を願います。

